

香川ニュース

第40号

編集発行

香川自治会
会南
委員
湘
報
52
2266
0467

「香川自治会館」建設進む

年度当初から急ピッチで進められてきた、香川自治会館の建設は各町内全域にわたる会員のご協力により、募金推進委員会によせられたその募金額は、七月半で一千万円を越え、八月末には千七百万円となりました。

会館建設は、茅ヶ崎市内でも最高であり、香川の誇りとなることでしょう。七月八日には毎日新聞記者の知るところとなり、朝刊の湘南版で報道されております。

この間、建設委員会の委員の方々は十数回となく、工事設計に対する意見と検討を重ねられ、よりよい会館とすべく研究されており、募金推進委員会の委員は資金募金にと、日夜を分たず組長さん方と共に、その主旨説明に歩みかかれ、募金推進に努力された結果は、先きに記した募金額であります。まだまだ増加する傾向にあり、初期の目的を一応達成でき得たものであります。

七月八日には、地鎮祭も簡素化



のうちに行い、自治会と建設委員会は、小沢建設工業㈱を建設工事請負に付しての本契約を結ぶとともに、曾禰設計事務所、その請負に対する管理監督を依頼いたしました。

これと並行して、市に対する会館建設の補助金交渉を続けておりましたが、七月十二日に正式に自治会補助金申請書を提出し、九月補正予算組入を要求したものであります。補助金交付額は概ね四百八拾四万円の見込みが確定いたしました。

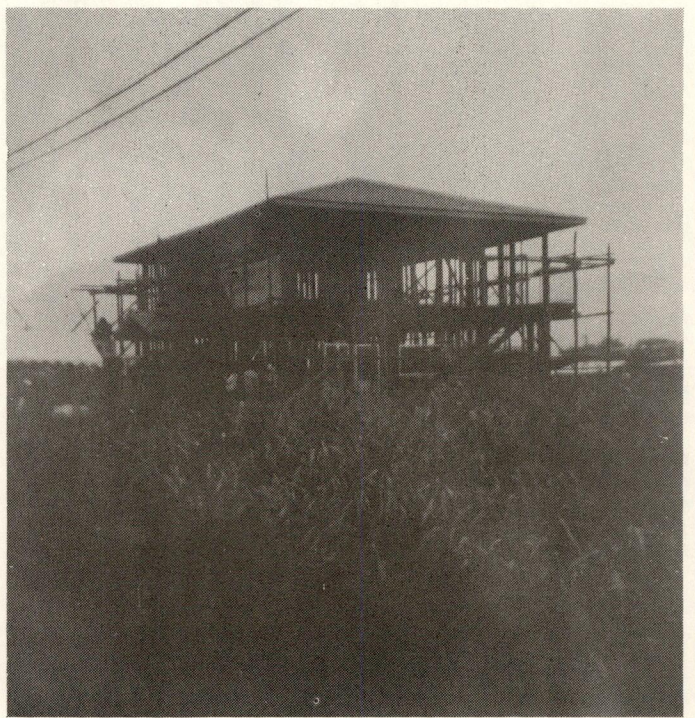
一方、建設委員会としては、工事工程につき、七月二日までの工事進行について、工事結果を検討すると共に、その内容をも検討し、今後の行程がスムーズに進行するよう、曾禰事務所の管理監督を強く要請しました。

予定通り工事も進行したので八月十八日、上棟式を行いました。予算的にも簡素に執行することといたし、関係者も最少限にしほつてとり行いました。

なお、公館の落成式が済みますと、会館の使用承認の件も生ずるので、特別委員会として、会館運営検討委員会の設置を提案しましたところ、評議員会にて可決されたので、別記、特報の委員会を設置いたし、使用承認等について規定を作り、対処することとなりました。現在規則を検討中です。

会館工事は、写真のように、基礎杭打ち工事(直径二五cm・長さ五m)の上に重量鉄骨で骨組を造り、木工事等で完成させるものであります。現在着々と工事は進行しております。十月末には完成の予定であります。

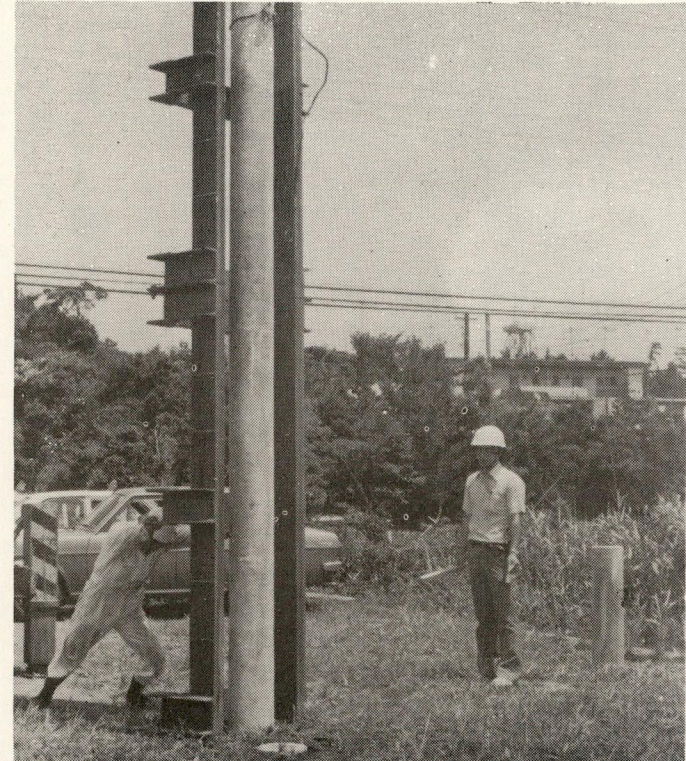
土留工事は、以前に行つたものを、一層高く土盛りすることとなり、予算がないので、国



鉄から枕木の支給を受け、建設委員の手で、敷地の回りに縛りつけて補強し、土盛りすることとしました。

下水工事としては、市と交渉し、市の予算で行う方法で進めておりましたが、来年でないかと予算が組めないことと云うことで、これも建設委員の骨折りで東方へ一〇〇m程着工いたしました。

香川を中心に、香川の人々の汗と力で造られてゆく自治会館が、いま完成しようとしています。完成の暁には、香川を愛する会員により、この中で良策が次々と練られて行くことでしょう。郷土の未来のために語り合える良き会館であり、若い世代の人々におくれる良き事跡ではありませんか。



特報 規約及び自治会館 運営検討委員会発足す

去る六月二十六日開催された臨時評議員会の議事とし、自治会規約及び自治会館運営検討委員会の構成の件が執行部から提案されました。

国末会長より、その必要性について「時代の变化と共に規約の一部改正の要と、今回香川自治会館建設に伴い、会館の管理運営について早急に使用規則等の規定が要求されるので、これらの特別委員会の設置と共に委員の選出について」

自治会会則に基き選出をお願いするとの申し出が行われた。この提案を受け、評議員会は直ちに審議に入り、全員一致で特別委員会の承認を可決された。委員選考については現執行部に一任との決議でありましたので、選考を急ぐと共に、八月一日開催された臨時評議会において委員の承認を得たのでここに発表いたします。

氏名	組名	香川住所	電話
委員長 柳川 治郎	三	一六四	〇三二六五
副委員長 松永 昭	二	五三三	〇六八八
委員 井上貴一郎	一	二一八	〇八七五
委員 鈴木 宏世	一	二二二	〇三六二
委員 佐藤 忠男	二	二一五	〇三六二
委員 越石 隆三	二	一〇一	〇六四七
委員 熊沢 庄次	三	一八五	三一九八
委員 新井広太郎	四	一三八	一六〇九
委員 川辺 照男	四	一八九	三三二九
委員 菊池 光雄	四	四四八	六九一〇

全国交通安全運動

秋の全国交通安全運動期間
準備期間 九月 一日より二〇日まで
実施期間 九月二一日より 月末まで

今回の運動は、歩行者特に子どもと老人の事故防止・自転車利用者の事故防止・安全運転励行の徹底・特にシートベルト着用の推進に重点に掲げ「ゆっくりに走ろう神奈川」を県の運動スローガンとして実施されます。

神奈川県は特に交通事故の発生が全国第二位で、何としてもこの汚名を返上しなければならぬと本部長以下、警察官を総動員して交通安全事故を未然に防がねばならぬとの考えでこの運動を実施されます。

香川の住民も、この運動の主旨を十分理解し、交通事故の防止に一人一人が防止運動を展開し、その意識の高揚を図るようお願いいたします。それには次の点に注意しましょう。

- 一、人命の尊厳を知ること。
- 二、交通法令を守ることを。
- 三、譲り合いの精神が大切です。
- 四、責任感を持つこと。
- 五、運転技能を過信しないこと。
- 六、心身が良好な状態で運転すること。
- 七、運転計画にはゆとりを持つこと。
- 八、飲酒運転は絶対にしてはならないこと。
- 九、安全速度で走行すること。
- 一〇、歩行者・自転車は赤信号です。疲れたら必ず休息をとること。
- 一一、合図は早めに、はっきりと。
- 一二、「だるう運転」はやめよう。
- 一三、交通事故を少なくしましょう。
- 一四、運転に適した服装で運転すること。
- 一五、

香川地区体育大会せまる

期日 五一年九月二十六日
場所 香川小学校校庭

老いも若きも奮ってご参加を期待しております。

香川の体育祭も松林地区より独立して、早くも今年で第八回を迎えることになりました。年を追う毎に盛況の度を加えて参りました。快晴であればと祈ります。

歴代関係各位のご尽力で香川体育振興会も現今のように成長しましたが、学校関係者、各種団体役員、各町内より多数の選手参加を得ることにより一段と盛況の度が増加して参ります。特に大会のハイライトである地区対抗リレーは香川四町内・甘沼に加え今年から松風台も参加し、圧倒的人気を呼ぶことと見まわす。町内対抗種目も今年はこの外に四種目が加わり、優勝旗の行く先に興味がわき、肉おどるものがあるでしょう。

今年プログラムの白、面白い対抗種目を増やして、大会を盛り上げべく目下会長、役員が公私多

文明生活と体力・健康

香川地区体育振興会 会長 石嶋 一男

本年度、はからずも、体育振興会の会長に推されましたが、若年浅学ではあります。地域の皆様方のご協力を得て、皆様方と共に地域の体育振興に努力してまいり所存でございます。

最近成人の体力の不足がよく云われております。機械文明は、われわれの生活に多くの利便を与えてくれました。しかし、反面、文明病の発生・体力不足・人間疎外・自然破壊などの弊害をもたらした。

人間として最も大切な生命・健康をおびやかす結果を招いています。エアロビクス・ジョギングの発達、人間のすぐれた適応能力を低下させてしまっています。

機械化された生活、自動化された生活、様式は体力の低下と健康危機を生み、分業化・単純化された仕事内容、精神的不安や人間疎外を起しています。われわれは現代生活の中で不可避的に生ずる、身体活動の不足や片寄せたからだの使用、作業姿勢に対して、スポーツを積極的に実践して行く必要があらわれます。始めから始めてみましょう。

(一) 一日に一回はひと汗かくような運動をしましょう。

(二) 楽しく永続させるようにしましょう。

(三) 運動する場所を工夫しましょう。



市民陸上競技大会の成果

去る九月五日(日)相模川河畔スポーツ公園陸上競技場に於いて恒例の茅ヶ崎市民陸上競技大会が開催されました。香川地区からは一〇名が出場し、その内次の選手が入賞の栄光に輝きました。

毎年行なわれる此の大会の出場資格は、市内に在住、在勤、在学者(高校生以上)の男女です。健康増進のため大勢の人がトレーニングに励み、奮って出場されるよう希望いたします。

- ☆優勝 鈴木 操氏(具鎌倉高)
 - ☆優勝 松本美広氏
 - ☆優勝 大久保洋一氏
 - ☆二位 比留川 豊氏
 - ☆二位 鈴木 操氏
 - ☆三位 桜井 勝氏
 - (男子三〇才以上三〇〇〇米)
- 早朝マラソンに参加を

51年度自治会活動状況

26 5月	自治会館基金推進委員会開催
25 5月	自治会費・基金第一回納入
22 5月	香川・あゆみ編集委員会開催
19 5月	組員名簿・世帯人員数調査
18 5月	香川自治会建設委員会開催
17 5月	町内会長・副推進委員会会長
16 5月	防犯灯補助金申請・消毒液申込
15 5月	香川ニース 三九号発行
14 5月	第二回評議員会開催
13 5月	衛生・文化厚生両委員会開催
12 5月	松林地区自治会長会議
11 5月	茅ヶ崎地区建設組合(業者依頼)
10 5月	自治会館基金推進状況集計
9 5月	自治会館建設業者8社見積依頼
8 5月	防犯映画会(香川小学校)
7 5月	鶴ヶ台自治会と話し合いの会
6 5月	市に美化運動補助金申込
5 5月	自治会館西側道路で市と交渉
4 5月	自治会館建築確認申請提出
3 5月	防犯灯新設一三灯申請
2 5月	建設委員会開催(建設業者決定)
1 5月	小沢建設工業落札決定・依頼
30 5月	北道祖神道路占用許可申請
29 5月	役員会
28 5月	老人看護教室開校(Ⅱ)
26 5月	臨時評議会開催
25 5月	老人看護教室開校(Ⅲ)
24 5月	自治会館敷地寄付申出受託
23 5月	敷地寄付受入で亀井精一氏訪問
22 5月	臨時評議会開催
21 5月	臨時評議会開催
20 5月	臨時評議会開催
19 5月	臨時評議会開催
18 5月	臨時評議会開催
17 5月	臨時評議会開催
16 5月	臨時評議会開催
15 5月	臨時評議会開催
14 5月	臨時評議会開催
13 5月	臨時評議会開催
12 5月	臨時評議会開催
11 5月	臨時評議会開催
10 5月	臨時評議会開催
9 5月	臨時評議会開催
8 5月	臨時評議会開催
7 5月	臨時評議会開催
6 5月	臨時評議会開催
5 5月	臨時評議会開催
4 5月	臨時評議会開催
3 5月	臨時評議会開催
2 5月	臨時評議会開催
1 5月	臨時評議会開催
31 5月	臨時評議会開催
30 5月	臨時評議会開催
29 5月	臨時評議会開催
28 5月	臨時評議会開催
27 5月	臨時評議会開催

親睦会の会員募集

(旧香川青年会)

このたび、下記の目的で香川新睦会の会員を募集いたします。会員のみならず、どなたでも行こうと云う人でしたら、どなたも会員となつて下さい。

目的 香川地区の若者たちの親睦をはかり、地域の発展のため協力する。

年令 15才から30才まで(但し高校生は親の承認が必要)

会費 一ヶ月一、〇〇〇円

集会 毎月 公民館又は会長宅

内容 春・ハイキング・その他

夏・キャンプ・お祭り・盆踊り

秋・ハイキング(みかん・ぶどう狩・その他)

冬・ダンスパーティー・その他

役員

- 会長 堀籠 孝
- 副会長 堀籠 茂之
- 書記 阿部 敏枝
- 会計 阿部 豊
- 新倉 春美・熊沢 泰子
- 今井 敏夫・柳谷 雅敏
- 石嶋 裕一

連絡先 五九四六(会長宅)

茅花会 一日投句

藤村 球子 蟬の かるきをのせて 女の掌
汗臭き 男 聖書を 読みたり
まなうらに 一輪の百合 敗戦忌
カンナ炎え 盲となりし 馬車
しばらくは 闇がゆれりし 瓜かな
喉病みて ひとりぼっちの 残暑かな
爽やかや 手話の 明るき 影法師
青柿の 濡れて 一つが 陽を返す
夏終る あの子のよれよれ 診察券
揚げ花火 波間に 浮かぶ 湾のへり
掌中の 椋の実 遠く あるごとし
露草を 夢のをはりと 思いけり
ほこほこと 鶴の 額のと
笑うこと みたび 続きて 初紅葉
鶏の世は とときどき 暗し 初紅葉
萩の奥 小さく 灯し 産女 霊神
どの道も 寺にゆき 水引草
千社札 貼る 手甲の 秋陽かな
蟬時雨 夕の 勤行 はじまりぬ
巻雲の、よぎりて かしぐ 大厦かな
紫蘇畑の 地熱こもりて 葉色かな
女郎花 はじめて 人に出会 けり
凌せん 登り切れない 空があり
蔭切のきこえなく 沼消える
漆工の 真夏も 白き 肌をもつ
稲妻や ゆっくり 閉ざす 鉄の門
稲の花 旅の 終りの 匂いかな
空蟬や 背中の 袷け 目子の 忌くる
蟬や 鮎を 煮る 香の ただよいて
花苧荷 母の 忌日も 遠くなり
空蟬の 大地は すでに 眠るかし
幼児が 手 大きく 振りぬ 鳳仙花
さまたまな 人間模様や 夏の 駅
こすもすに 語り 語られ 西瓜 喰む
屈指の 多き 日なりし 西瓜 喰む

計報

ここに謹んで哀悼の意を表します。

五月二三日 大胡悦子殿七二才
第四町内会 三三組

七月 四日 山本幹雄殿五四才
第四町内会 二二二ノ二組

八月一三日 熊沢タエ殿五〇才
第三町内会 六組(幸二郎氏妹)